

103 立山黒部ジオパークを知る

会場 市民学習センター4階 講義室1

時間 9:30~11:30

回数	月・日 (曜)	学習題	講師
1	5・19 (水)	立山黒部ジオパークの概要	立山黒部ジオパーク協会 学術顧問 竹内 章
2	6・2 (水)	大地を造り壊す地震と活断層の姿	富山県立山カルデラ砂防博物館 学芸課長補佐 丹保 俊哉
3	6・16 (水)	立山氷河と立山カルデラの新湯	富山県立山カルデラ砂防博物館 学芸課長補佐 福井 幸太郎
4	6・30 (水)	立山黒部ジオパークの火山とその恵みを知る	市科学博物館 主査学芸員 増 渕 佳子
5	7・14 (水)	立山の植生 —地形と多雪の影響のもとで—	富山県立山カルデラ砂防博物館 アドバイザー 杉田 久志
6	9・1 (水)	先史時代のヒトと自然 —富山県東部を中心として—	魚津歴史民俗博物館 館長 麻柄 一志
7	9・15 (水)	立山黒部ジオパークで産出した生き物達	立山黒部ジオパーク協会 研究教育部会長 金子 一夫
8	9・29 (水)	蜃気楼ってジオ？	特別天然記念物魚津埋没林博物館 学芸員 佐藤 真樹
9	10・13 (水)	魚津埋没林と富山湾周辺の環境の移り変わり	立山黒部ジオパーク協会 専門員 打越 山詩子
10	10・27 (水)	黒部の地形と水文化	黒部市吉田科学館 学芸員 野 寺 凜

104 郷土の歴史

会場 市民学習センター4階 講義室1

時間 13:30~15:30

回数	月・日 (曜)	学習題	講師
1	5・20 (木)	平安後期の越中国衙の人々	大山歴史民俗研究会 会長 久保 尚文
2	6・3 (木)	縄文時代堅穴建物の構造 ～出入口と間取りを中心として～	市埋蔵文化財センター 所長 堀 沢 祐一
3	6・17 (木)	地下に残る歴史を読む —発掘成果からみた富山城—	市郷土博物館 館長代理 小 黒 智久
4	7・1 (木)	「佐々成政のさらさら越え」 の行程と道筋	市郷土博物館 主査学芸員 萩原 大輔
5	7・15 (木)	上市富樫氏から中世を考える	大山歴史民俗研究会 会長 久保 尚文
6	9・9 (木)	富山藩校広徳館学長 市河寛斎 —儒学者の日常を探る—	市郷土博物館 館長 坂 森 幹浩
7	9・30 (木)	牛ヶ首用水の開削	ふるさとの会 顧問 五十嵐 清
8	10・14 (木)	大町桂月と立山	富山県立滑川高等学校 教諭 奥澤真一郎
9	10・28 (木)	地方都市の「モダン」 —富山における大衆社会—	市教育委員会 生涯学習課 主査学芸員 尾 島 志保
10	11・4 (木)	富山の市電と街づくり	市郷土博物館 学芸員 浦畑奈津子